

2024年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年1月12日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	424,330	4.1	46,547	△3.3	48,431	△5.2	35,344	△5.7
2023年2月期第3四半期	407,520	14.0	48,132	20.5	51,071	23.9	37,471	20.6

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭		円 銭	
2024年2月期第3四半期	34,788	△6.5	50,054	△4.7	133.05		132.92	
2023年2月期第3四半期	37,189	20.8	52,509	14.2	142.25		142.13	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2024年2月期第3四半期	713,213		387,844		379,663		53.2	
2023年2月期	653,132		355,075		347,499		53.2	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2024年2月期	—	32.00	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	580,000	4.3	70,000	2.5	72,700	2.2	51,300	△0.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）10ページ「2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	266,690,497株	2023年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	5,306,504株	2023年2月期	5,221,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	261,462,789株	2023年2月期3Q	261,432,273株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2024年1月12日（金）に証券アナリスト・機関投資家向けオンライン決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①2024年2月期第3四半期連結累計期間（2023年3月1日～2023年11月30日）の経営成績

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、製造業全般における生産の高度化・自動化を目的とした設備投資が底堅く推移した一方、半導体・電子部品向けの需要は調整局面が継続しました。

このような環境において当社グループの業績は、部品不足などのサプライチェーンの混乱により遅れていた生産が正常化し、受注残の消化が進んだことから前年同期比で増収となりました。利益面については、高騰した原材料費などの価格転嫁の取組みなどにより主要セグメントにおいては増益となりましたが、昨年度に一時的に発生した退職年金制度の変更や遊休不動産の売却などに伴うその他の収益がなくなった影響により、全社では減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。

	2023年2月期 第3四半期連結累計期間	2024年2月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
売 上 収 益	4,075億20百万円	4,243億30百万円	+4.1%
営 業 利 益	481億32百万円	465億47百万円	△3.3%
親会社の所有者に帰属する 四 半 期 利 益	371億89百万円	347億88百万円	△6.5%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	134.53円	142.14円	+7.61円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	139.14円	153.69円	+14.55円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	19.80円	19.89円	+0.09円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.102円	0.108円	+0.006円

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本： 半導体市場における在庫調整の継続や自動車市場における投資の低迷などにより、需要は軟調に推移しました。
- 米 国： 自動車やオイル・ガス関連などの設備投資や一般産業分野における自動化投資は継続したものの、調整局面にある半導体市場が低調に推移するなど、需要は伸び悩みました。
- 欧 州： EVなどの成長市場において設備投資が継続したものの、景気後退の影響を受け需要は減速しました。
- 中 国： 太陽光発電用パネル製造装置などの一部市場において期初に堅調な需要が見られましたが、市場全体の回復が総じて鈍く、製造業全般の需要は伸び悩みました。
- 中国除くアジア： アセアン各国やインドにおいてインフラ関連や一般産業分野などで新規設備投資が堅調に推移しました。半導体市場の需要については、期の後半に韓国で回復の兆しが見られました。

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当第3四半期連結累計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	1,980億62百万円	（前年同期比 +5.0%）
	営業損益	284億93百万円	（前年同期比 +9.0%）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は半導体・電子部品向けが伸び悩んだものの、インバータ事業を中心に生産の正常化によって販売が伸長したことから前年同期比で増収となりました。利益面については、売上増加による利益増加や昨年度来高騰した原材料費の価格転嫁による採算性の改善などにより増益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕</p> <p>受注残の消化を進めましたが、半導体・電子部品向けの需要低迷の影響を受け、売上収益は減少しました。</p> <p>〔インバータ事業〕</p> <p>生産の正常化により、グローバルで売上が拡大しました。特に、米国のオイル・ガス関連およびアセアン各国やインドにおけるインフラ関連需要が堅調に推移し、売上収益は大幅に増加しました。</p>			
ロボット	売上収益	1,669億36百万円	（前年同期比 +3.2%）
	営業損益	185億61百万円	（前年同期比 +5.1%）
<p>一般産業分野において、中国では投資が低迷した一方、欧米を中心に人件費高騰・労働力不足を背景とした生産の高度化・自動化の投資が底堅く推移したことから、売上収益は前年同期比で増加しました。利益面については、高騰した資材の価格転嫁の取組みやi³-Mechatronicsソリューションによる高付加価値提案の効果などにより増益となりました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	401億79百万円	（前年同期比 +15.5%）
	営業損益	16億33百万円	（前年同期比 +102.6%）
<p>日米における太陽光発電用パワーコンディショナや海外の港湾クレーン関連の販売が堅調に推移し、売上収益は前年同期比で増加しました。</p> <p>利益面については、売上増加による利益増加に加え、経費コントロールの徹底などにより大幅に改善しました。</p>			
その他	売上収益	191億52百万円	（前年同期比 △14.4%）
	営業損益	82百万円	（前年同期比 △85.5%）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益・営業利益ともに前年同期比で減少しました。</p>			

(2) 財政状態に関する説明

①資産 7,132億13百万円（前連結会計年度末比 600億80百万円増加）

棚卸資産や現金及び現金同等物等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ444億87百万円増加しました。また、有形固定資産やその他の金融資産等の増加により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ155億93百万円増加しました。

②負債 3,253億68百万円（前連結会計年度末比 273億11百万円増加）

その他の流動負債が増加したものの、短期借入金や営業債務等の減少により、流動負債が前連結会計年度末に比べ24億円減少しました。一方、長期借入金等の増加により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ297億12百万円増加しました。

③資本 3,878億44百万円（前連結会計年度末比 327億69百万円増加）

利益剰余金やその他の資本の構成要素等が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期通期連結業績予想については、受注残の確実な消化を売上の促進につなげることで2023年4月7日に公表しました計画を据え置きます。

なお、2023年12月1日から2024年2月29日までの期間における平均為替レートについては、2023年10月6日に公表いたしました想定レートから変更ありません。

（1ドル＝145.00円、1ユーロ＝155.00円、1元＝20.00円、1ウォン＝0.110円）

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,274	55,421
営業債権	171,219	164,377
棚卸資産	182,226	205,109
その他の金融資産	4,471	4,481
その他の流動資産	30,707	33,984
小計	430,898	463,374
売却目的で保有する資産	—	12,011
流動資産合計	430,898	475,386
非流動資産		
有形固定資産	100,309	109,921
のれん	7,558	7,188
無形資産	19,115	19,728
使用権資産	15,513	15,074
持分法で会計処理されている投資	10,994	11,173
その他の金融資産	39,768	43,015
繰延税金資産	15,329	17,515
その他の非流動資産	13,643	14,209
非流動資産合計	222,233	237,826
資産合計	653,132	713,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	67,716	62,228
借入金	55,097	41,478
未払法人所得税	6,371	3,705
リース負債	3,051	3,311
その他の金融負債	4,886	7,228
引当金	1,580	1,666
その他の流動負債	76,105	84,419
小計	214,810	204,038
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	8,371
流動負債合計	214,810	212,409
非流動負債		
社債及び借入金	30,379	62,976
リース負債	11,036	10,432
その他の金融負債	307	310
退職給付に係る負債	28,662	29,147
繰延税金負債	3,066	3,137
引当金	4,626	1,275
その他の非流動負債	5,167	5,679
非流動負債合計	83,246	112,958
負債合計	298,057	325,368
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	28,879	29,232
利益剰余金	271,299	289,339
自己株式	△21,998	△22,490
その他の資本の構成要素	38,755	53,019
親会社の所有者に帰属する持分合計	347,499	379,663
非支配持分	7,576	8,181
資本合計	355,075	387,844
負債及び資本合計	653,132	713,213

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 3月 1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 3月 1日 至 2023年11月30日)
売上収益	407,520	424,330
売上原価	△267,835	△271,456
売上総利益	139,685	152,874
販売費及び一般管理費	△96,975	△106,336
その他の収益	5,560	1,067
その他の費用	△138	△1,057
営業利益	48,132	46,547
金融収益	1,124	1,228
金融費用	△1,360	△2,528
持分法による投資損益	3,174	3,132
関連会社投資に係る売却及び評価損益	—	52
税引前四半期利益	51,071	48,431
法人所得税費用	△13,599	△13,086
四半期利益	37,471	35,344
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	37,189	34,788
非支配持分	281	555
合計	37,471	35,344
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	142.25	133.05
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	142.13	132.92

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年 3月 1日 至 2022年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年 3月 1日 至 2023年11月30日）
四半期利益	37,471	35,344
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	△717	173
確定給付制度の再測定額	378	240
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	22	7
合計	△315	421
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	15,427	14,233
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	△73	54
合計	15,354	14,288
その他の包括利益合計	15,038	14,710
四半期包括利益合計	52,509	50,054
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	51,912	49,039
非支配持分	597	1,015
合計	52,509	50,054

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2022年3月1日 至 2022年11月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2022年3月1日残高	30,562	28,312	232,547	△21,971	21,783	291,234	6,866	298,100
四半期利益	—	—	37,189	—	—	37,189	281	37,471
その他の包括利益	—	—	—	—	14,722	14,722	315	15,038
四半期包括利益合計	—	—	37,189	—	14,722	51,912	597	52,509
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	5	—	124	—	130	—	130
剰余金の配当	—	—	△15,164	—	—	△15,164	△292	△15,456
株式報酬取引	—	31	—	—	—	31	—	31
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	420	—	△420	—	—	—
その他	—	0	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	37	△14,744	121	△420	△15,006	△292	△15,298
2022年11月30日残高	30,562	28,349	254,992	△21,849	36,085	328,140	7,172	335,312

当第3四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年11月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2023年3月1日残高	30,562	28,879	271,299	△21,998	38,755	347,499	7,576	355,075
四半期利益	—	—	34,788	—	—	34,788	555	35,344
その他の包括利益	—	—	—	—	14,250	14,250	459	14,710
四半期包括利益合計	—	—	34,788	—	14,250	49,039	1,015	50,054
自己株式の取得	—	—	—	△603	—	△603	—	△603
自己株式の処分	—	19	—	132	—	151	—	151
剰余金の配当	—	—	△16,735	—	—	△16,735	△359	△17,095
株式報酬取引	—	279	—	—	—	279	—	279
支配継続子会社に対する持分変動	—	54	—	△21	—	32	△50	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△12	—	12	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	353	△16,748	△492	12	△16,875	△409	△17,285
2023年11月30日残高	30,562	29,232	289,339	△22,490	53,019	379,663	8,181	387,844

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IAS第12号「法人所得税」の改訂)

当社グループは、2023年5月23日に公表された「国際的な税制改革-第2の柱モデルルール（IAS第12号の改訂）」（以下、改訂IAS第12号）を適用しております。当社グループは、改訂IAS第12号に定める例外規定を適用しており、第2の柱モデルルールに関する税制により生じる法人所得税に関連する繰延税金の認識および開示を行っておりません。